

10月19日

図 消防本部予防課
(TEL) 0848-64-5927

第48回三原消防まつりを開催



第48回三原消防まつりが、消防本部で開催されました。はしご車乗車体験や放水体験が行われたほか、展示訓練では隊員の技術に観衆から拍手が送られました。また、初めての取り組みとして、消防団に関するイメージ調査に回答した人が挑戦できるカプセルトイを設置。雨の降る中でしたが親子連れなど約800人が来場し、各種ブースでの体験を楽しみました。

10月20日

図 大和支所地域振興課
(TEL) 0847-33-0222

だいわ元気まつりを開催



大和支所一帯で、だいわ元気まつりが開催されました。爽やかな秋晴れの下、地元団体の屋台が軒を連ね、大和の野菜を使用した「大和まるごと鍋」の提供など、来場者はさまざまな大和グルメを味わいました。ステージには、大和町出身で市ふるさと大使の漫談・浪曲師のイエス玉川さんが登壇し、地元トークを交えながらの漫談を披露しました。

10月27日

図 久井支所地域振興課
(TEL) 0847-32-7114

久井!さわやか高原まつりを開催



久井保健福祉センター一帯で久井!さわやか高原まつりが開催されました。ステージイベントや野菜などの特産品の販売、恒例の牛丼早食いや牛乳の早飲み競争など、牛市が行われていた久井ならではのユニークな競技が行われました。賞金を懸けた牛そり逆転レースでは、懸命にそりを引く出場者に観客から声援が飛び、大いに盛り上がりしました。

10月19日

三原市原爆被害者之会が 日本被団協のノーベル平和賞受賞を報告



▲三原市原爆被害者之会 初代会長・小野田 百合江さんの遺影を胸にほほ笑む娘の古川 記子さん
◆平和への願いを記入する市民

三原市原爆被害者之会が慰霊碑前で、日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞の報告を行いました。会には被爆者176人、被爆2・3世78人の計254人が所属しています。事務局長の亀山 弘道さんは「さまざまな運動を続けてきた先輩たちに、本当にご苦労さまという気持ち。私たちの活動が認知され、取り組みに理解が深まることを期待したい」と語りました。

11月9日

三原浮城まつりを盛大に開催しました



第21回三原浮城まつりが、三原城跡歴史公園で開催されました。隆景鍋や水軍焼き、三原焼きなどの地元グルメ、安芸津の焼き牡蠣など、さまざまな飲食が店出。また、初めての試みとして人力車による名所案内や武者行列への騎馬の参加、濠のライトアップなどを行いました。訪れた人たちは多様な催しに三原城の歴史を感じながら、グルメや景色を楽しみました。